



代表的なフィンテックサービスの紹介

- ・ 金融（**Finance**）と情報技術（**Technology**）を組み合わせたフィンテックは、この数年の間で急激な成長を遂げています。
- ・ 現在、フィンテックは金融サービスの大半の領域へ進出し、そのサービス内容は多岐にわたっています。
- ・ 本資料ではフィンテックサービスのうち、特に我々の生活や企業の取引慣行に大きな変革が期待される代表的なサービスについてご紹介いたします。

決済システム P.2

融資（レンディング） P.6

仮想通貨 P.3

ロボアドバイザー P.5

ブロックチェーン P.4



○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。



代表的なフィンテックサービスの紹介① - 決済システム -

フィンテック領域において主戦場である電子決済サービス

- ・ フィンテックのサービスは多岐にわたりますが、なかでも一番はじめに注目を浴びたサービスが『電子決済』と言われています。
- ・ 日本ではおサイフケータイとしておなじみのサービスですが、電子決済サービスの特徴は名前の通り、現金ではなくスマートフォン(またはモバイル端末)を介して料金の支払いを行う点にあります。
- ・ 専用のアプリと銀行口座あるいはクレジットカードを紐づけることによって、便利で簡単にかつ安い手数料で資金のやり取りを行うことができます。
- ・ 現在では店舗での買い物以外に、ネットショッピングの決済や海外送金に至るまで多様な場面でサービスの利用が広がっています。

QRコードを利用した電子決済 「WeChat Payment (ウィーチャットペイメント)」



- ✓ 本サービスは中国のテンセントホールディングスが提供しているメッセージングアプリ「WeChat(ウィーチャット)」を利用した店頭決済サービスになります。
- ✓ 同アプリのアクティブユーザー数は7億6,800万人*とされ、買い物やタクシー、公共料金の支払いまで若者を中心に幅広く利用されています。
- ✓ 同サービスではあらかじめアプリと銀行口座を連携させることにより、支払いの際にQRコードを利用してワンタッチで決済することが可能になります。

* : 2016年9月時点
[出所]The Official WeChat Blog

スマホ接続でどこでもカード決済 「Coiney (コイニー) ターミナル」



- ✓ 本サービスはスマートフォンやタブレット端末を使ったクレジットカード決済サービスになります。Coineyターミナルと呼ばれる付属機器をスマートフォンやタブレット端末に接続するだけでサービスの利用が可能になります。
- ✓ 同サービスは持ち運びも簡単なことから、顧客を待たせずにテーブル上で支払、または従来困難とされた屋台でのカード決済などあらゆる場面でクレジットカードを利用することが可能になります。

[出所]Coiney HP

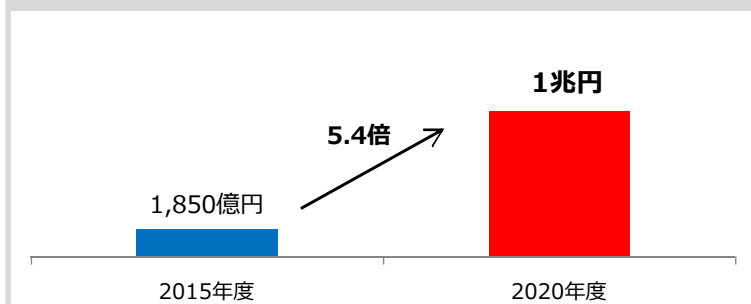


代表的なフィンテックサービスの紹介② - 仮想通貨 -

次世代の決済手段として注目を集める「仮想通貨」

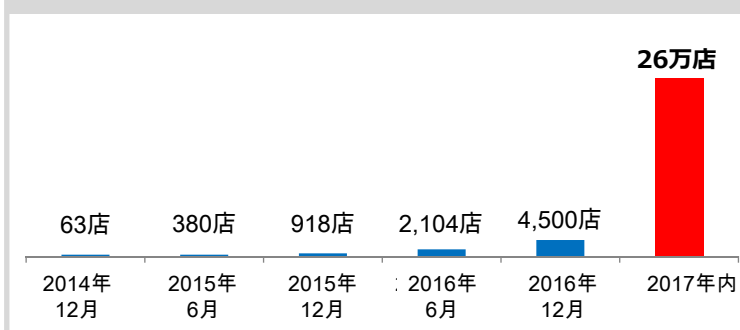
- 仮想通貨とは、インターネットを通じて取引を行うことができる電子通貨のことを指します。ネット上であれば銀行のような第3者を介さずに無料ないしは格安で迅速に送金を行うことが可能で、あらたな決済手段として世界中で注目を集めています。
- 日本においては、2017年4月にビットコインをはじめとする仮想通貨を対象とした改正資金決済法が施行され、仮想通貨の取引所を登録制にするなどの枠組みが設けられたことで、仮想通貨が取引通貨として公式に認められることになりました。
- また、三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)が2017年度から独自の仮想通貨「MUFGコイン」を一般向けに発行する計画があることを公表するなど、大手金融機関の仮想通貨への参入も進んでおり、今後の更なる取引拡大が予想されています。

国内における仮想通貨の市場規模の将来予測



[出所]富士キメラ総研

ビットコインで支払が可能な店舗数の推移



[出所]コインチェック

ビットコインによる決済を試験導入-ビックカメラ-

- ✓ 家電量販店大手のビックカメラは、仮想通貨取引所を運営するbitFlyer社のシステムを導入し、仮想通貨ビットコインによる決済サービスを2017年4月より試験的に開始しました。
- ✓ 外貨に両替することなく渡航先で利用できることから、海外旅行者を中心にビットコイン決済の需要が高まっており、本サービスの導入により中国を始めとした訪日外国人の取り込みが期待されています。

[出所]bitFlyer社 HP、ビックカメラ社 HP

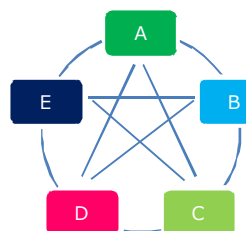


代表的なフィンテックサービスの紹介③ - ブロックチェーン -

フィンテック技術の核となるブロックチェーン技術

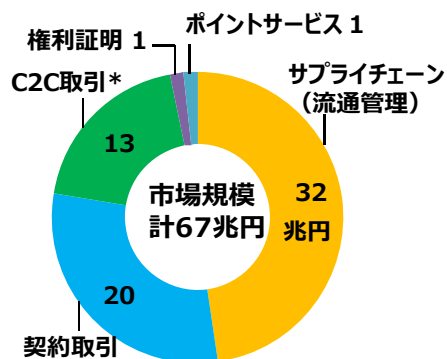
- ・ フィンテックはスマートフォン(またはモバイル端末)等を媒介にした資金決済サービスが中心であり、現金で直接やり取りする以上にセキュリティ管理が重要となります。そこで開発されたのが『ブロックチェーン』技術であり、もともとはビットコインの取引を実現するために生まれました。
- ・ ブロックチェーンは別名、分散型台帳技術とも呼ばれ、同じデータを不特定多数で管理することにより取引記録の改ざん困難で、かつ低コストで処理・保管することが特徴です。取引データが一定量毎にブロック化(暗号化)され、鎖のように連続していくことからブロックチェーンと呼ばれています。
- ・ ブロックチェーンは金融のみならず次世代の情報通信技術として、その社会的インパクトは20年前のインターネットの登場にも比肩すると期待されています。

ブロックチェーンによるデータの保有イメージ



- ✓ 全ての取引履歴を皆で共有し、信頼性を担保
- ✓ 中央管理者が不要の為、高価なサーバーの設置が不要
- ✓ どこか1ヶ所のデータが失われても、他の参加者のコンピュータが動いている限りシステムを維持

ブロックチェーンの潜在市場規模



* インターネットを利用した個人間取引を指します。

[出所] 経済産業省「平成27年度 我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備（ブロックチェーン技術を利用したサービスに関する国内外動向調査）」



○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。



代表的なフィテックサービスの紹介④ - ロボアドバイザー -

資産運用を全自動でお任せ「ロボアドバイザー」

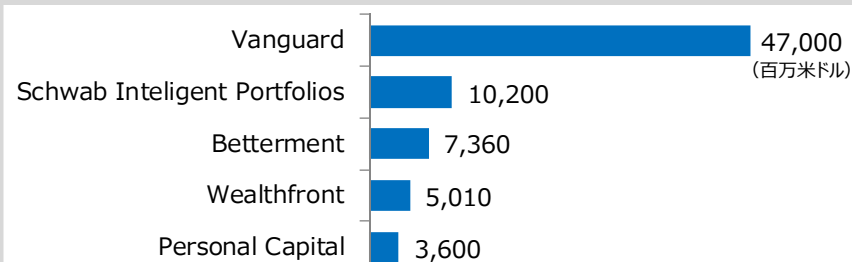
- ロボアドバイザーは、インターネット上で人工知能が資産運用を助言・代行するサービスです。顧客は年齢やリスクに対する考え方などいくつかの質問に答えるだけで自分に最適な投資信託等による資産運用を選択することが可能になります。
- 従来は「運用方針の確認・ポートフォリオの提案」のサービスが主流でしたが、「購入代行・期中のリバランス」を行うロボアドバイザーも登場するなどロボアドバイザーの機能は進化し続けており、そのサービス内容は多岐にわたっております。
- 先行するアメリカではロボアドバイザーによる運用残高が2020年までに2兆ドル(200兆円強)に達すると推測されており、日本においてもWEB上で資産運用を完結したい若年層など投資初心者を中心に幅広く利用が見込まれています。

最先端テクノロジーを活用し、資産運用を自動化する 「WealthNavi(ウェルスナビ)」



[出所]WealthNavi HP

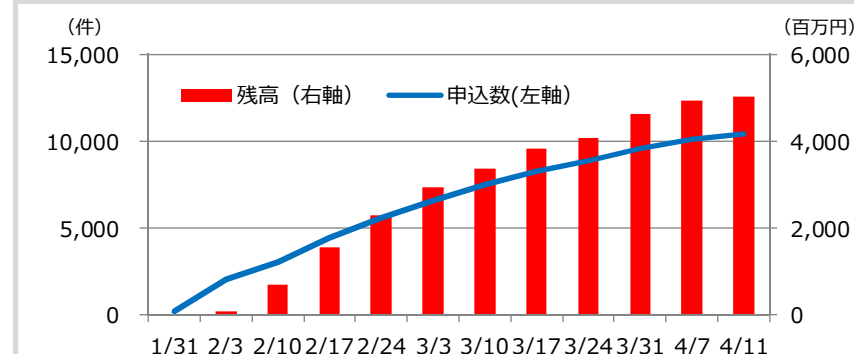
米国におけるロボアドバイザーの運用残高



[出所]Statista「America Is The Realm Of The Robo-Advisor」

※2017年2月時点

「WealthNavi for SBI証券」の申込件数及び残高推移



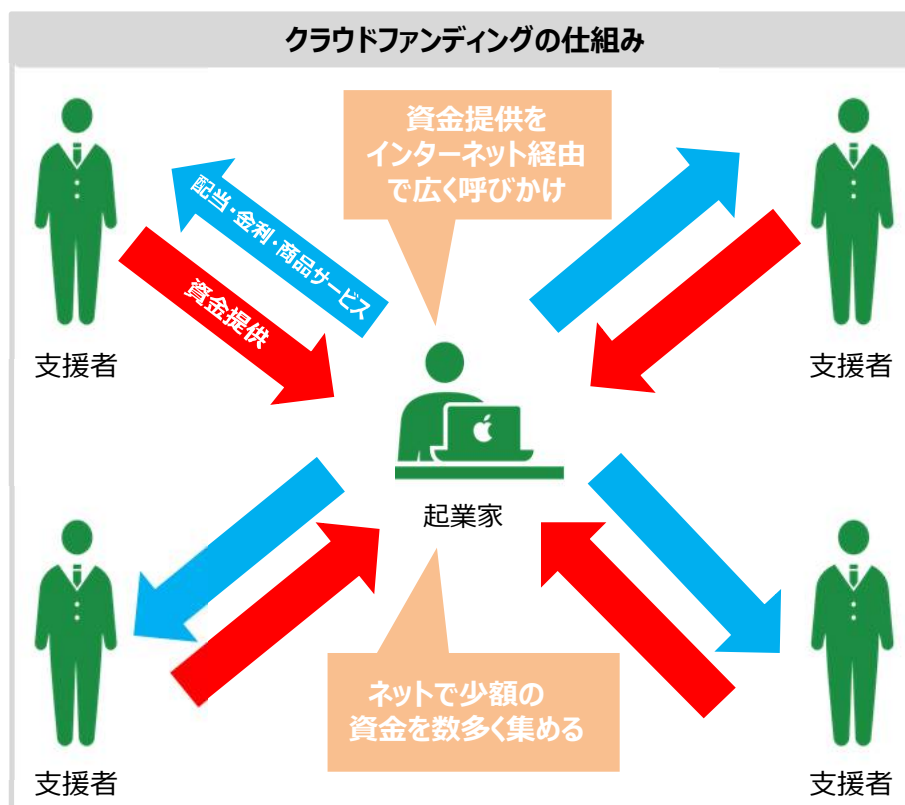
[出所]SBI証券



代表的なフィンテックサービスの紹介⑤ - 融資（レンディング） -

インターネット経由で資金提供を募る「クラウドファンディング」

- ・ 近年、クラウドファンディングをはじめ、フィンテックを活用した新たな資金調達手段が登場しています。
- ・ クラウドファンディングとは「群衆（クラウド）」と「資金調達（ファンディング）」を組み合わせた造語であり、実現したいアイデアや事業計画を持つ個人起業家や企業などがプロジェクトをインターネット上で発信して、賛同者から小口の寄付や投資を募るものです。
- ・ 投資する側は配当や金利あるいは出資先のサービスを受け取ることができ、借りの側はスムーズな資金調達が可能になります。
- ・ 今後クラウドファンディングの急速な浸透によって、消費者にとって予想もできなかった便利なサービスが誕生することが期待されています。



サイバーエージェント子会社が提供するクラウドファンディングの仲介サイト「Makuake」

新たなチャレンジを応援しよう。
世の中を良くする新しいチャレンジが毎日続々と登場。

世界に一つだけの灯りの物語。青森発！灯匠 亜理子『癒しの青森藍染ひょうたんらんぷ』

工藤 真入 プロダクト

集まっている金額 503,000円

100%

サポーター 43人 残り 7日

アウトドア・災害対策・海外滞在に。軍も採用する携帯浄水器「ライフセーバーボトル」

TRADEX株式会社 プロダクト

集まっている金額 6,444,000円

1288%

サポーター 263人 残り 7日

鼻に挿入でPM2.5や花粉対策！ナラックの進化版！鼻水もキャッチでダブル効果！

東原 松秀 プロダクト

集まっている金額 455,900円

45%

サポーター 178人 残り 39日

- ✓ 本サービスは新規事業を検討する事業者らがサイト上で広く資金を募り、資金提供には謝礼として開発した商品やサービスを提供するものです。
- ✓ 掲載されたプロジェクトはサイバーエージェントグループが運営する4,000万人の会員数を誇る「Ameba」などからの集客で、より多くのネットユーザーにプロジェクトのアイデアを知ってもらえることが強みとなっています。

[出所]Makuake HP



代表的なフィンテックサービスの紹介

投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

ファンドにかかるリスク

本ファンドは、株式等値動きのある証券を投資対象としているため、基準価額は変動します。また、外貨建て資産には為替リスクもあります。したがって、投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、**基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込む**ことがあります。

信託財産に生じた**利益及び損失は、全て投資者に帰属**します。また、投資信託は預貯金と異なります。本ファンドの基準価額の主な変動要因は以下の通りです。なお、基準価額の変動要因は以下に限定されるものではありません。

（主な変動要因）①価格変動リスク、②特定業種やテーマ銘柄へ投資が集中するリスク、③為替変動リスク、④信用リスク、⑤流動性リスク、⑥カントリーリスク、⑦デリバティブ（派生商品）に関する留意点

お申し込みの際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

お客様にご負担いただく費用等

購入時手数料	上限 3.24%（税抜3.0%） （お買付時に直接ご負担いただく費用）
信託財産留保額	かかりません。 （途中解約時に直接ご負担いただく費用）
運用管理費用（信託報酬）	上限 年1.76904%（税抜：年1.638%） （保有期間中にファンドが負担する費用（間接的にご負担いただく費用））
その他の費用および手数料	ファンドの監査費用、有価証券売買時にかかる売買委託手数料、信託事務の処理等に要する諸費用、開示書類等の作成費用等（有価証券届出書、目論見書、有価証券報告書、運用報告書等の作成・印刷費用等）が信託財産から差引かれます。なお、これらの費用は、監査費用を除き、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。

当該費用及び手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

«ご注意»

投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申し込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社：SBIアセットマネジメント株式会社（ファンドの運用指図を行います。）

金融商品取引業者関東財務局長（金商）第311号

加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

受託会社：株式会社りそな銀行（ファンド財産の保管・管理等を行います。）

販売会社：株式会社SBI証券

金融商品取引業者関東財務局長（金商）第44号

加入協会／日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会